

India Weekly

2020年11月30日

(対象期間：2020/11/23～2020/11/27)

【株式市場】 SENSEX指数の推移
(2016年1月1日～2020年11月27日)

【株式市場】

週初は、国際仲裁機関から差し止め命令を受けていた小売事業の買収について、インド公正取引委員会から承認が下りた大手複合企業の株式が買われたことなどから株式市場は上昇しました。良好な投資家心理が続いて翌日も続伸し、SENSEX指数などの主要株価指数は過去最高値を更新しました。25日は利益確定売りに押され、反落しました。26日は金属株などがけん引して再び上昇しました。27日は小動きとなり、週間では上昇となりました。

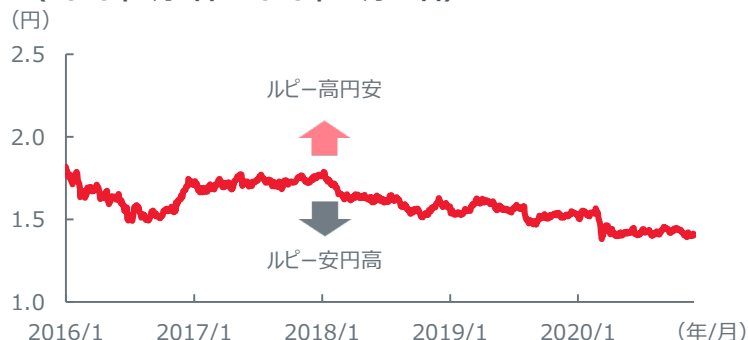
2020/11/20	2020/11/27	変化率
43,882.25	44,149.72	+0.61%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年11月27日)

【債券市場】

週初は、27日発表予定の7-9月期GDP（国内総生産）を前にした警戒感から10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。翌日は買い戻す動きが出て、利回りは低下しました。25日は、翌日実施予定のオペレーションツイストを控えて小動きとなりました。26日は、オペレーションツイストの実施を受けて利回りは低下しました。27日は、通常木曜日に発表される翌週の買入オペの予定の発表がなかったことから利回りは上昇し、週間でも上昇となりました。

2020/11/20	2020/11/27	変化幅
5.879	5.911	+0.032

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年11月27日)

【為替市場】

代表的な新興国株式指数におけるインドの比率が、12月1日以降に引き上げられるとの発表に絡み、外国人投資家からのインド株式市場への資金流入が見られました。このことが支援材料となり、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/11/20	2020/11/27	変化率
1.400	1.406	+0.41%

* オペレーションツイスト：長期国債の買いオペと短期国債の売りオペを同時に行い、長短金利を逆方向に動かす公開市場操作

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシユアランス社とは関係がありません。